

# にゅうじぐみだより 11月

令和3年11月1日 八千代保育園



## ひよこぐみ

おともだちが増えて賑やかな毎日のひよこぐみです！

お散歩が大好きで「お散歩に行こう！」と言う保育者の声掛けに、パァッと表情も明るくなります。

身支度時には自分の帽子を被ろうと頭に寄せたり、おともだちに帽子を渡したり、中には靴下を履いてみようとかさなかわいい手で足の指に引っ掛けたりもしています。歩けるおともだちは靴を履かせてもらう事も嬉しいようです！

まだ歩いていないおともだちもハイハイの練習や伝い歩き、手を放しての一人立ち等、果敢な姿がたくさん見られます。

気温が下がり体調を崩しやすい時季でもありますので、変化等に気をつけながら戸外に出かけ、元気に楽しい毎日が過ごせればと思います。

## うさぎぐみ

肌寒い日が続きますが、子どもたちは笑顔で外で汗を流しています。体調を崩しやすい季節ですので、健康管理には十分に気をつけながら冬を迎えたいと思います。

うさぎぐみのお友だちはお散歩が大好きで保育士の「お散歩いこう！」という言葉を聞くと「帽子かぶる！」「靴はく！」と、とても嬉しそうにしています。また、滑り台を座って滑ったり、“よーいドン”でかけっこをしたりなど、できることがとても増えました。そして、お友だち同士の関りも少しずつ見られるようになりました。玩具をご飯に見立てて「どうぞ」したり、自分から手を繋ごうと手を差し出したり…。時には思うように気持ちを伝えられなくてぶつかり合うこともあります。お互いの気持ちに寄り添いながら、お友だちと遊ぶ楽しさを伝えていければと思います。



## ぱんだぐみ

秋の気配がますます深まるこの頃。子どもたちは道端に落ちている落ち葉を踏みしめて、秋の自然に親しんでいます。

自分たちでシールを貼って作ったオリジナルの袋を持って目白台運動公園に行きました。ここでは、ぱんだぐみが大好きなどんぐりがいっぱい落ちています。「緑色のどんぐりだ！」「帽子被ってるのもあるよ！」と色々な種類のどんぐりが落ちているのでみんな一生懸命に探しています。そして、気が付くと袋の中はどんぐりでパンパンになるほどまで…！！

今後も季節の変化に触れながら自然への興味や関心、生き物を大切にする心を育てていけたらと思います。

